

福島復興再生総局幹部会合 議事要旨

日 時：令和8年7月7日（火）11:00～11:45

場 所：（東京会場）合同庁舎4号館2階共用第3特別会議室
（福島会場）福島復興局7階多目的会議室

出席者：牧野復興大臣、田所復興副大臣、瀬戸復興副大臣、山田経済産業副大臣、古川復興大臣政務官、中澤農林水産省大臣官房危機管理・政策立案総括審議官（根本農林水産副大臣代理）、西村環境省大臣官房審議官（辻環境副大臣代理）、開出福島復興再生総局事務局長、山野復興庁事務次官、天河復興庁統括官、新居復興庁統括官、志田福島復興局長※、佐藤福島復興浜通りセンター長※、阿部東北農政局震災復興室参事官※、佐野原子力災害現地対策副本部長※、名倉福島環境局長※、黒田福島相双復興官民合同チーム事務局長※

※印は福島会場からオンライン参加。

議 題：①現地事務所及び福島相双復興官民合同チームの取組状況について
②意見交換

概 要：

【開会】

- 冒頭、牧野復興大臣より開会挨拶。その後、田所復興副大臣、瀬戸復興副大臣、山田経済産業副大臣、古川復興大臣政務官より挨拶。

（プレス退室）

【議題①現地事務所及び福島相双復興官民合同チームの取組状況について】

- 開出事務局長から、福島復興再生総局の取組状況を説明。
- 志田福島復興局長、佐藤福島復興浜通りセンター長、阿部東北農政局震災復興室参事官、佐野原子力災害現地対策副本部長、名倉福島環境局長、黒田福島相双復興官民合同チーム事務局長から、それぞれの取組状況を説明。

【議題②意見交換】

- 出席者からは以下の意見があった。
 - 帰還を希望される方が一日でも早く帰還できるよう、特定帰還居住区域の避難指示解除に向けた取組を優先的に行っていくことが重要。
 - F-REI や福島イノベーション・コースト構想等により産業集積を進めることで人が集まり賑わいが生まれる。こうした前向きな動きが見えると、帰還を希望する方も現れてくると思われる。
 - 福島の復興・再生に向けて、各省庁の取組は相互に関連しており、福島復興再生総局の各省庁・現地組織が連携して福島復興に取り組んでいきたい。

【閉会】

- 牧野大臣から閉会の挨拶が行われ、終了。

以上